



自然共生社会

生物多様性 自然共生社会を構築するために

私たちの生活は、さまざまな「生物多様性」の恵みをいただいて成り立っています。ユニーでは、商品を通して生物多様性の恵みをお客様にお届けしています。そしてお客様がこうした商品を購入してくださることで「生物多様性」を守ることに繋がる、そうした取り組みを進めています。また次世代を担う子ども達が体験を通して、「私たちはいろいろな生き物と一緒に生きている」ということを学ぶ環境学習を行っています。

命と暮らしを支える生物多様性

地球が誕生して以来、長い時間をかけて私たち人間を含めたさまざまな生き物が生まれ、つながり合って生きてきました。その生物多様性がもたらす恵み「生態系サービス」によって、私たちの命や暮らしは支えられています。生物多様性条約では、この生き物のつながりを3つのレベルに分類しています。

■生物多様性の危機

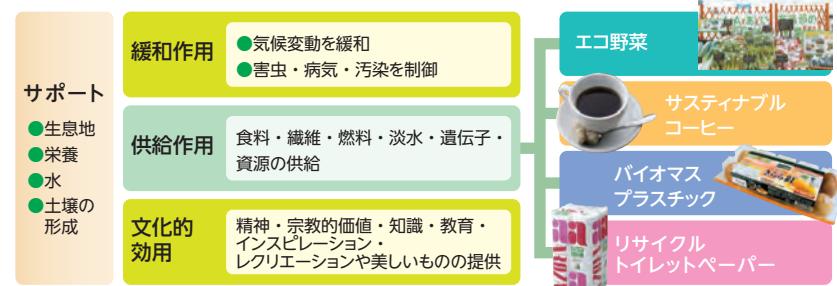
地球上に3,000万種の生き物がお互いにつながり合って生きている生物多様性ですが、人間の活動が原因で毎年4万種が絶滅していると推定されています。その要因は、①開発・乱獲により自然を破壊している、②里地里山などに人間が手を入れなくなった、③外来種の持ち込み、化学物質の排出などで生態系を搅乱した、④地球温暖化の影響、が挙げられています。

生態系の多様性 海や川、森、里、さまざまな自然があること
種の多様性 いろいろな生き物がいること
遺伝子の多様性 同じ種でも個体差があること

生物多様性を守る取り組み

生物多様性は、私たちに見えないところで恵みをもたらしてくれています。例えば、私達が生きるために必要な酸素は植物によって作られ、汚した水は微生物によって浄化されています。

こうした恵みを与えてくれる生物多様性を守って作られた食べ物や製品を選んで購入することで、お客様は生物多様性に貢献することになるのです。ユニーでは、商品を通して生物多様性の恵みを「供給作用」を通してお客様にお届けしています。



テーブルの上の生物多様性

ユニーの売り場に並んでいる食品は「生物多様性の恵み」です。生物多様性を身近なことに感じ、「私たちは生き物の命をいただいて生きている」こと、自然環境やそこで生きる生き物を大切に守ったうえで生産された食べ物を選ぶことで、生物多様性に貢献することを伝えることが私達の務めです。

**アトランティックサーモン**

魚の水揚げ・加工・物流・包装全ての工程で環境に配慮して製品化しています。



母牛が牛仔のためにつくったお乳を分けてもらいます。

食品リサイクル～命をつなぐ環

食べられなかった食品残さを原料にした堆肥を使い、微生物やミミズが生きている健康的な土壤で野菜や米が育てられています。

**サステナブルコーヒー**

熱帯雨林の下で栽培するシェイドグロウン農法。ジャングルの木陰で育てたコーヒーは、虫やカエルの生きるジャングルの環境を守ります。

消費者が購入することが、環境保全・社会貢献につながります。

